

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	泉佐野市役所	代表者名	千代松大耕
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	072-463-1212
担当者役職	係員	担当者氏名	一木 真人
住所	598-8550 大阪府泉佐野市市場東一丁目1番1号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大山 水帆
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当市管理職に向けた「自治体DXの進め方や必要性」についての講演会であり、事後アンケートの分析結果から、多数の講演会参加者に課題や問題点として気づかせるきっかけ作りができたように思われる。また、打合せの際には生成AIについての相談も受け付けていただき、的確なアドバイスをもらうことができた。
アドバイザーへの要望事項	来年度も講演会・研修会やデジタル化を推進する部署として新しい取り組みを行う予定であり、引き続き支援をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年2月7日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			15時50分	19時30分	
			活動時間（分）	220	
3-2. 派遣場所	会場名	エブノ泉の森ホール（小ホール）	最寄駅	日根野駅、泉佐野駅	
	所在地	大阪府泉佐野市市場東一丁目2番1号	最寄駅からの交通手段	タクシー、バス、徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	市管理職員	130人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	各部・局の業務を管理、指導する立場にある管理職員であるが、その一部については自治体の直面するDXについての必要性が十分に認識されていないこと、加えて、管理職員を含む職員全体に「DXの実現によりすべての住民に真に価値のある行政サービスを提供する」という目標を共有できておらず、業務改革を伴うDXに積極的に取り組んでいく体制を確立できていない	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	自治体が直面するDXの必要性を認識し、DXを進めるために自身が組織の一員としてやるべきこと、サービス提供のあり方を変革する必要性やそのために必要な思考と能力を理解し、DXのX（トランスフォーメーション）に対して意識変革を行ってもらうこと	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	なぜDXが必要なのか、管理職員がDXに取り組むことへの意義、DXとはそもそも何なのか、DXを進める上で必要なマインド、戸田市のDX推進状況、泉佐野市のDXツール及び活用状況	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	講演会の内容を通じて、管理職がDXの知識、マインドを醸成し、市で策定しているDX推進計画を基に各課がDXを推進していく基礎を作ることができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	知識及び意識の醸成は行ったが、各課での具体的なDXは行えていない。今後は要望のあった課での伴走支援や全庁的なDX推進体制の確立により市として全部署の効果的なDXの推進をめざす。また、今回の支援に対して効果の薄かった職員に関しては追加の支援を行うことで、DXの推進に対して遅れを取る課が出ないようにしていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演後、管理職に対しアンケートを送付したところ、別添「集計結果」の通りの回答が得られた。本回答の分析結果をみると、研修の内容について「満足」「大変満足」の回答が86%、DXの必要性の理解について、「大変理解できた」「それなりに理解できた」の回答が94%と、本支援の効果はあった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	全職員が泉佐野市DX全体方針を理解し、本方針に基づいて各所属が自発的にDXを推進し、必要な際には他課との協力を積極的に行いながら強力なDX推進が出来るようになっている	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

